

平成21年(2009年)第3四半期決算

2009年11月6日

おいしさを笑顔に

KIRIN

キリンホールディングス株式会社

2009年 第3四半期決算総括 連結

●計画達成にむけて着実にプロセスを推進

厳しい経営環境の下、主力の麒麟ビール社・協和発酵麒麟社の好調等により、売上・利益目標の達成に向けて着実に前進

(億円)	09年第3四半期実績	前年比(%)	増減	08年第3四半期実績	09年年間計画*	進捗率(%)
売上高	16,682	▲1.6	▲277	16,959	23,000	72.5
営業利益	939	▲9.5	▲99	1,038	1,300	72.2
経常利益	1,100	26.8	232	868	1,430	76.9
四半期(当期)純利益	417	▲56.4	▲539	956	450	92.7

* 09年年間計画は当四半期修正値

売上高

為替の影響を受けたものの、国内酒類事業の健闘に加え、医薬事業の好調が寄与し、年間計画達成可能な水準を堅持

営業利益

為替・会計制度変更**影響を除けば全体では実質増益、豪ライオンネイサン社の業績実態は好調、国内酒類事業・医薬事業等が健闘し、年間計画を上方修正(期央修正1,250億円→今回修正1,300億円)

**ビール製造設備の減価償却費耐用年数変更

経常利益

豪ドルレート変動による為替差益163億円(08年は差損148億円)等により大幅に増加(過去最高益)

四半期純利益

08年第2四半期に持分変動利益***が発生した影響から大幅に減少

***協和発酵工業株式交換による

通期予想の修正ポイント

●期央修正との通期予想比較

(億円)	09年通期予想 (期央修正)	09年通期予想 (今回修正)	差異
売上高	23,000	23,000	0
営業利益	1,250	1,300	50
経常利益	1,360	1,430	70
当期純利益	600	450	▲150

●主な修正要因

1. 営業利益
 - ✓ 協和発酵麒麟社の当期業績予想の修正(10月22日発表)のほか、麒麟ビールでの増加、麒麟ビバレッジでの減少等を反映した結果上方修正
2. 経常利益
 - ✓ 営業利益増加のほか、豪ドルレート変動による為替差益等により上方修正
3. 当期純利益
 - ✓ 経常利益は増加するも、生産拠点再編成に伴う固定資産減損損失その他により下方修正

第3四半期トピックス①

麒麟ビール

●ビール・発泡酒・新ジャンル合計で業界平均を上回る堅調な販売を維持

- ・ビール・発泡酒・新ジャンル合計では、天候不順等で業界全体が▲2%以上と振るわないなか、9月累月の課税移出数量において、前年比で市場平均を上回る(▲0.1%)
- ・ノンアルコール・ビールテイスト飲料「麒麟フリー」は、4月の発売以降、年初予定を大幅に上回る250万ケースの販売を達成
年間販売計画を350万ケース(年初予定の約5.5倍)に上方修正
- ・コストダウン効果等により、営業利益増 31億円(対前年)

メルシャン

●ワイン事業を中心にコスト削減に取り組み、収益改善を強化

- ・デイリーワインの販売は好調に推移
- ・中高級価格帯ワインの不調をコスト削減等で補い、収益改善を図る
- ・売上高減 ▲57億円、営業利益増 3億円 (いずれも対前年)

麒麟ビバレッジ

●消費低迷による厳しい事業環境のもと、粘り強く収益構造改革を継続推進

- ・「麒麟 午後の紅茶」「麒麟 ファイア」など主力ブランドへの選択と集中により、“強いブランド創り”を推進
- ・収益構造改革はぶれることなく遂行中、販売促進費・広告費では約82億円を削減

第3四半期トピックス②

協和発酵キリン

●医薬事業における主力製品が好調を維持

- ・医薬事業では、ネスプ／エスポー等主力製品の伸長、導入費用の減少、販管費の節減等により営業利益は増加
- ・化学品事業は景気後退の影響により苦戦を強いられたが、09年春以降の景気回復傾向とナフサ価格上昇に伴い、販売数量・販売価格ともに徐々に改善が見られる

キリン協和フーズ

●新会社としての経営・組織の基盤整備に取り組む

- ・4月に新会社を立上げ、スムーズにスタートを切った。具体的な統合シナジーの実現に向け、技術力と提案力をベースとした価値提案型の営業・開発活動を強化、9月にはお湯を注ぐだけで簡単に食べられるフリーズドライ商品「一杯の贅沢シリーズ」を発売

アジア・オセアニア

●ライオンネイサン

- ・主軸である豪州でのビール販売が、プレミアム商品へのシフト・ブランド力の強化等から好調に推移した

●ナショナルフーズ

- ・昨年取得したデアリーファーマーズ社との統合によるコストダウンが順調に推移し、飲料・食品事業部門の増収・増益に大きく貢献

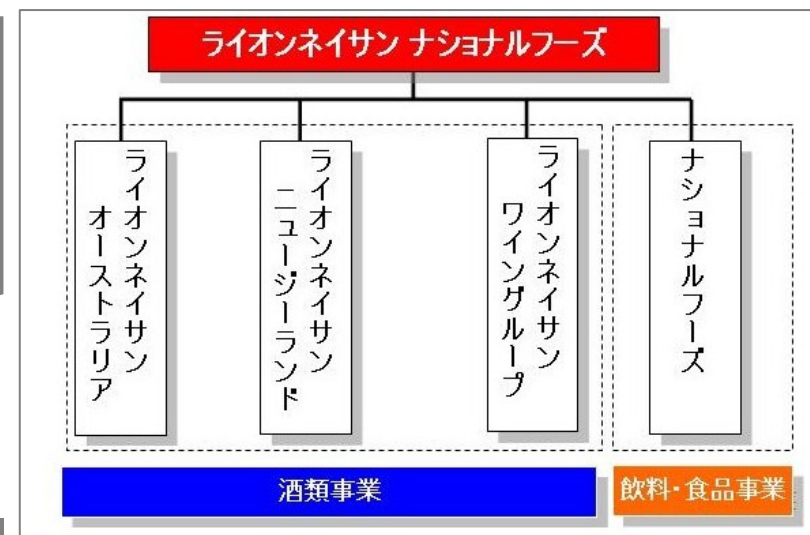
トピックス:さらなるグループ経営力強化にむけた取り組み

●持株会社『ライオンネイサン ナショナルフーズ』社設立

- ・今後の更なる成長と事業会社間のシナジー創出に向けて新体制を確立
- ・ライオンネイサン社とナショナルフーズ社を傘下に、豪州での総合飲料グループ戦略をよりスピーディに実行

※詳しくは、10月21日発信のニュースリリースをご覧ください。

2009年10月より新体制



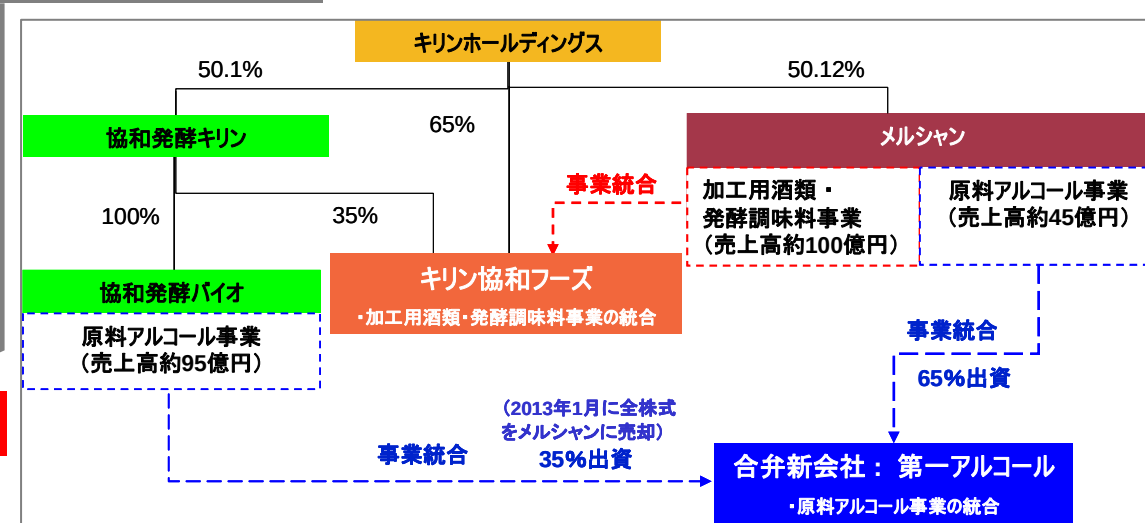
●グループ経営力のさらなる強化に向け、

一部事業のグループ内統合を決定

- ・メルシャン社と協和発酵バイオ社が保有する原料アルコール事業を、新たに設立する合併会社「第一アルコール株式会社」へ統合
- ・メルシャン社が持つ加工用酒類・発酵調味料事業を麒麟協和フーズ社へ統合

※詳しくは、10月26日発信のニュースリリースをご覧ください。

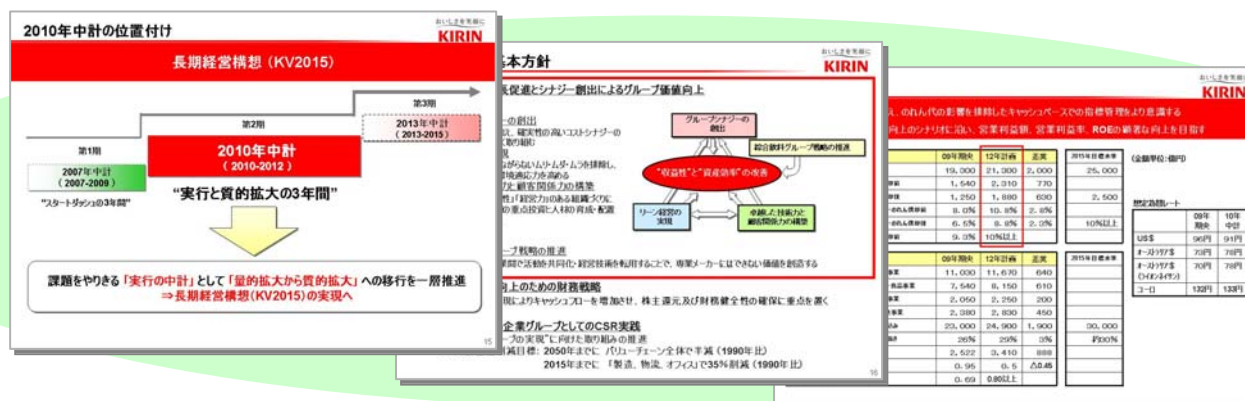
2010年7月に事業統合予定



KV2015達成にむけて ステージⅡ

2010年中期経営計画(KV2015 ステージⅡ)

10月26日(月)、KV2015ステージⅡとなる次期中期経営計画を発表



※10月26日発表資料
キリンホールディングスHPにて公開中

2010－2012年 『実行と質的拡大の3年間』

＜位置付け＞ 実行と質的拡大の3年間

＜基本方針＞

1. 事業会社の成長促進とシナジー創出によるグループ価値向上
2. グループ価値向上のための財務戦略
3. 社会と共生する企業グループとしてのCSR実践

＜定量目標＞ ※2012年目標

売上高(酒税抜き)	21,300億円
営業利益(のれん等償却後)	1,880億円
営業利益率(酒税抜き・のれん等償却後)	8.8%

おいしさを笑顔に

KIRIN

この資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。
銘柄の選択、投資の最終決定は、ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

**This material is intended for informational purposes only and is not a solicitation
or offer to buy or sell securities or related financial instruments.**